

平成28年4月7日
九州地方整備局
佐賀国道事務所
長崎河川国道事務所

にしきゅうしゅうじ どう しゃ どう
西九州自動車道
きた は た みなみ は た たにぐち やましろうくばら いまふく
北波多IC～南波多谷口IC、山代久原IC～今福IC
開通1年後の整備効果について

平成27年2月1日（月）および3月14日（土）に開通した西九州自動車道の北波多IC～南波多谷口ICと、山代久原IC～今福ICの開通1年後の整備効果についてお知らせします。

主な整備効果

【地域産業（製造業・農業）】

木材コンビナートからの出荷量が増加傾向、物流効率化を支援
沿線地域に企業が進出し、地域産業の活性化に寄与

【観 光】

周辺地域の観光客が増加、沿線地域の活性化に寄与

【救急搬送】

三次医療施設への救急搬送で迅速かつ安静な搬送に貢献

【生 活】

伊万里市～福岡市間を繋ぐ高速バスの利便性向上に寄与

【交通事故】

並行現道の死傷事故件数が大幅に減少、現道の安全性を向上

【その他参考】

- ① 開通区間の交通量
 - ② 西九州自動車道の整備状況
- 今後も引き続き、整備効果の把握のための調査を行います。

【問い合わせ先】



佐賀国道事務所

技術副所長 清時 義雄

長崎河川国道事務所

技術副所長 横山 浩

TEL：0952-32-1151（代表）

（内線204） 計画課長 大野 悟（内線451）

TEL：095-839-9211（代表）

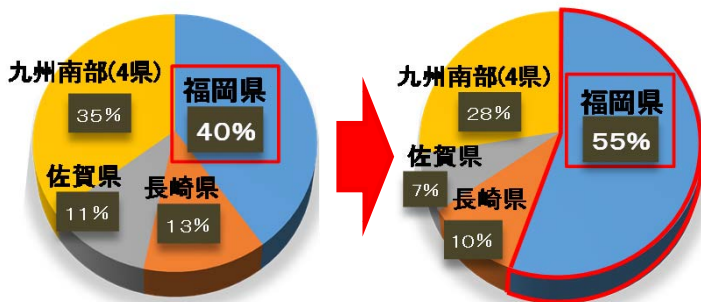
（内線205） 調査第二課長 井本 真樹男（内線451）

▶ 集成材生産拠点の伊万里木材コンビナートでは、西九州自動車道の開通とともに輸送時間が短縮し、集成材の福岡県への出荷量が年々増加しています。

福岡県への出荷量が年々増加してます！



福岡県への出荷割合が1.4倍に拡大



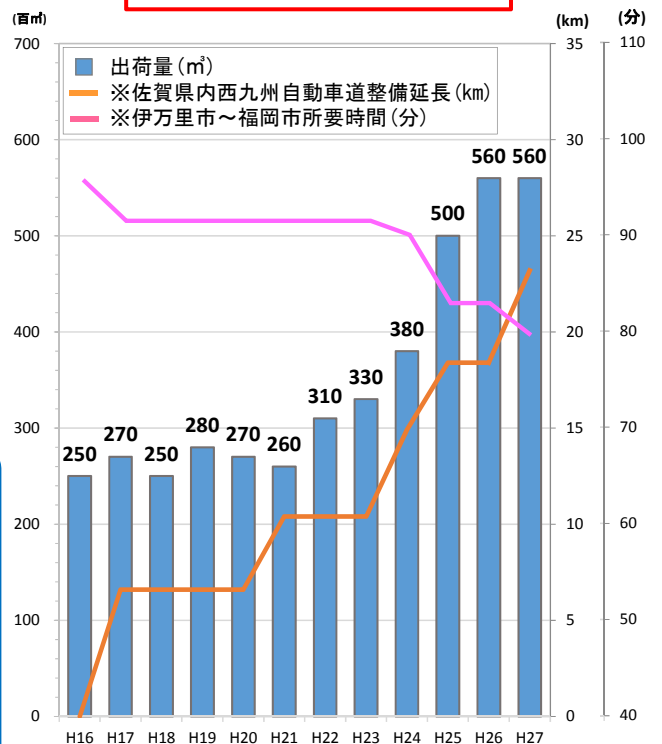
▲ 集成材の出荷量割合

資料:集成材製造メーカーヒアリング H27.7

● 企業の声

- ・10年前に伊万里工場を開設してから徐々に出荷量が増えています。
- ・製品の出荷先は福岡県が最も多く、殆どは西九州道を利用して運びます。
- ・西九州道の整備とともに出荷量が10年前に比べ2.2倍に増加しました。(集成材製造メーカーヒアリング H27.7)

10年前の2.2倍に増加



▲ 集成材の出荷量推移

資料:集成材製造メーカーヒアリング H27.7

※出荷量:1月～12月の年間出荷量

※佐賀県内西九州自動車道整備延長:伊万里道路・唐津伊万里道路・唐津道路の累計整備延長

- 西九州自動車道の整備に伴い、沿線地域に農業関連の企業が進出しています。
- この地域で栽培されている農産物は福岡や関東・関西方面への出荷をにらんでおり、西九州自動車道が地域の産業を支えています。

西九州自動車道の整備に伴い、沿線地域の農産物が活性化！



長崎産の美味しい野菜を全国の市場へ！

- アスパラガスは、松浦市の地域振興品目に位置付けられており、生産拡大が期待されています。
 - 松浦市はもともとじゃがいもの一大生産地です。
- 取引価格の高い福岡に出荷したいこともあり、西九州道の整備により福岡方面へアクセスがしやすい点も松浦市への進出理由です。

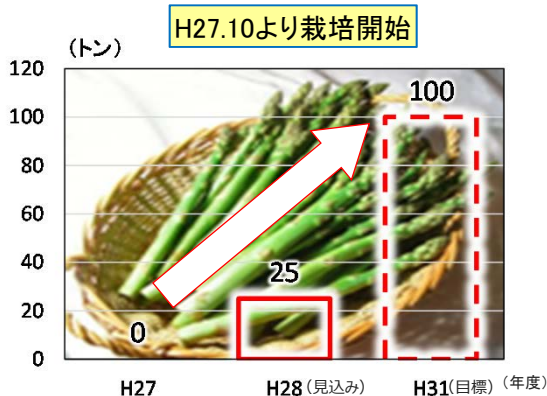


資料:H28.2 進出企業ヒアリング結果

将来、農産物の出荷量が大幅に増加予定！

アスパラガス

長崎県は平成26年度全国第4位の収穫量

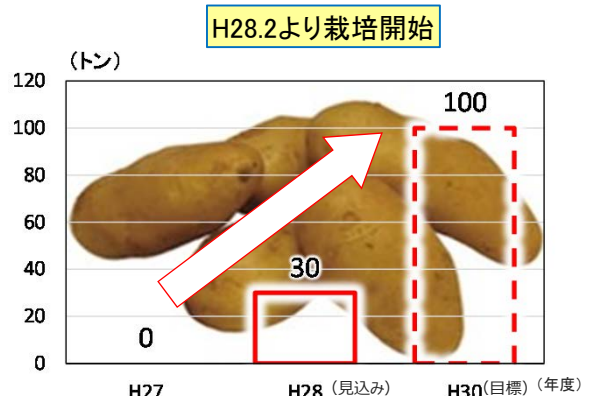


▲アスパラガスの出荷目標

資料:H28.2 進出企業ヒアリング結果

じゃがいも

長崎県は平成26年度全国第2位の収穫量

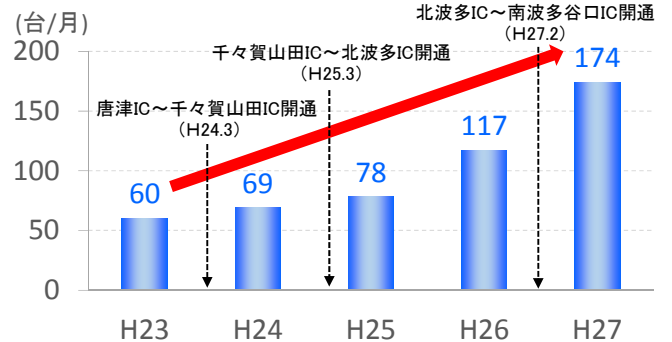


▲じゃがいもの出荷目標

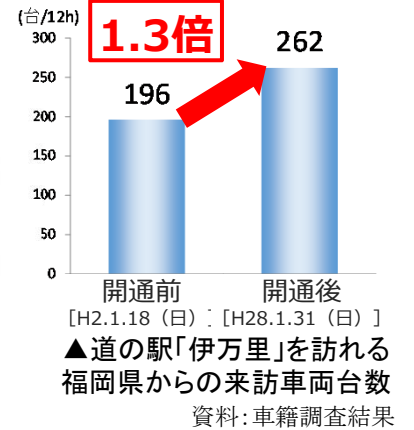
資料:H28.2 進出企業ヒアリング結果

- 西九州自動車道の順次開通に伴い、伊万里市内への観光客数が増加しています。
- また、伊万里ハーフマラソンでは県外からの参観者が増えるなど、観光振興に貢献しています。

伊万里地域の観光客数は増加傾向！



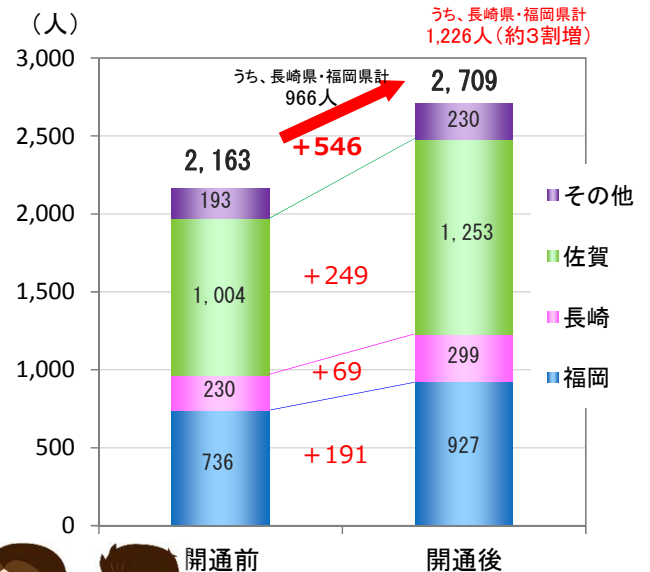
▲大川内山へ訪れる観光バス数推移(8月)
資料:伊万里鍋島焼協同組合



▲道の駅「伊万里」を訪れる福岡県からの来訪車両台数
資料:車籍調査結果

福岡県・長崎県からのハーフマラソン参加者が約3割増加！

伊万里ハーフマラソン



▲伊万里ハーフマラソンへの地域別参加者数の推移
資料:伊万里市

●参加者の声

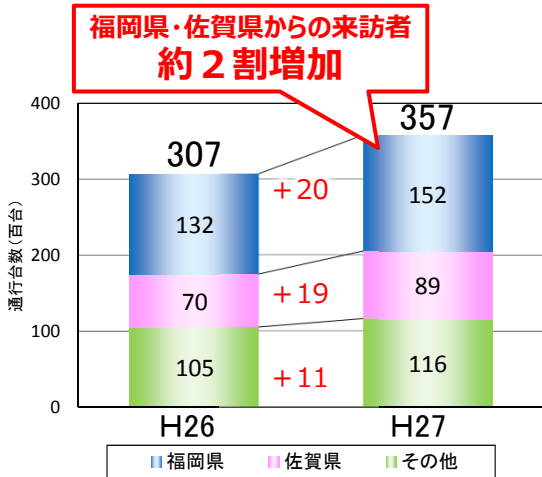
伊万里ハーフマラソンは昨年引き続き2回目の開催ということもあり、参加者が大幅に増えました。西九州自動車道北波多IC～南波多谷口IC間の開通に伴い、伊万里を身近に感じて頂けたことも増えた要因のひとつとなっているようです。

(伊万里市ヒアリングH28.2)



- 西九州自動車道の開通に伴い、福岡方面から平戸市への来訪者が約2割増加しています。
- 観光客の約4割の方が西九州自動車道の開通をきっかけに来訪しており、観光できる地域の拡大や滞在時間の増加などの効果を実感しています。

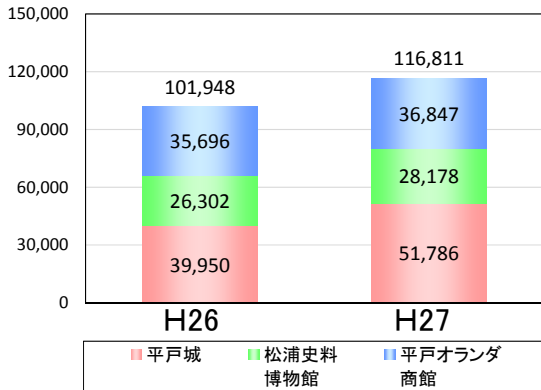
福岡方面からの来訪者が約2割増加！ 観光地の入込客数も増加！



出典: 平戸大橋通行データ ※各年8月

▲平戸大橋の県外通行車両の車籍地

(人/9ヶ月)



▲主要観光施設 4～12月の観光入込客数 (平戸市)

資料: 長崎県観光統計



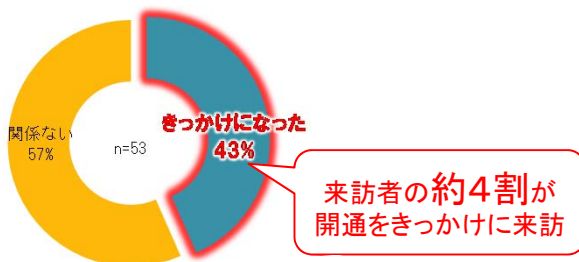
平戸市の主要観光スポット



約4割が開通をきっかけに来訪！

■観光客路上アンケート調査結果(H27.5)

Q.西九州自動車道の延伸は、平戸市方面に訪れたきっかけになりましたか？



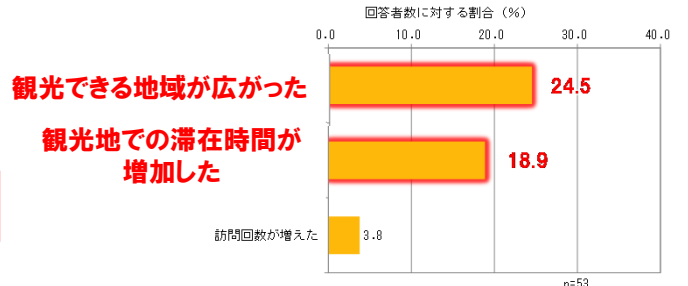
▲来訪のきっかけ(福岡都市圏からの来訪者)

調査日: H27.5.5 (火・祝日)

観光客も効果を実感！

■観光客路上アンケート調査結果(H27.5)

Q.西九州道を利用してどのような効果を感じましたか？

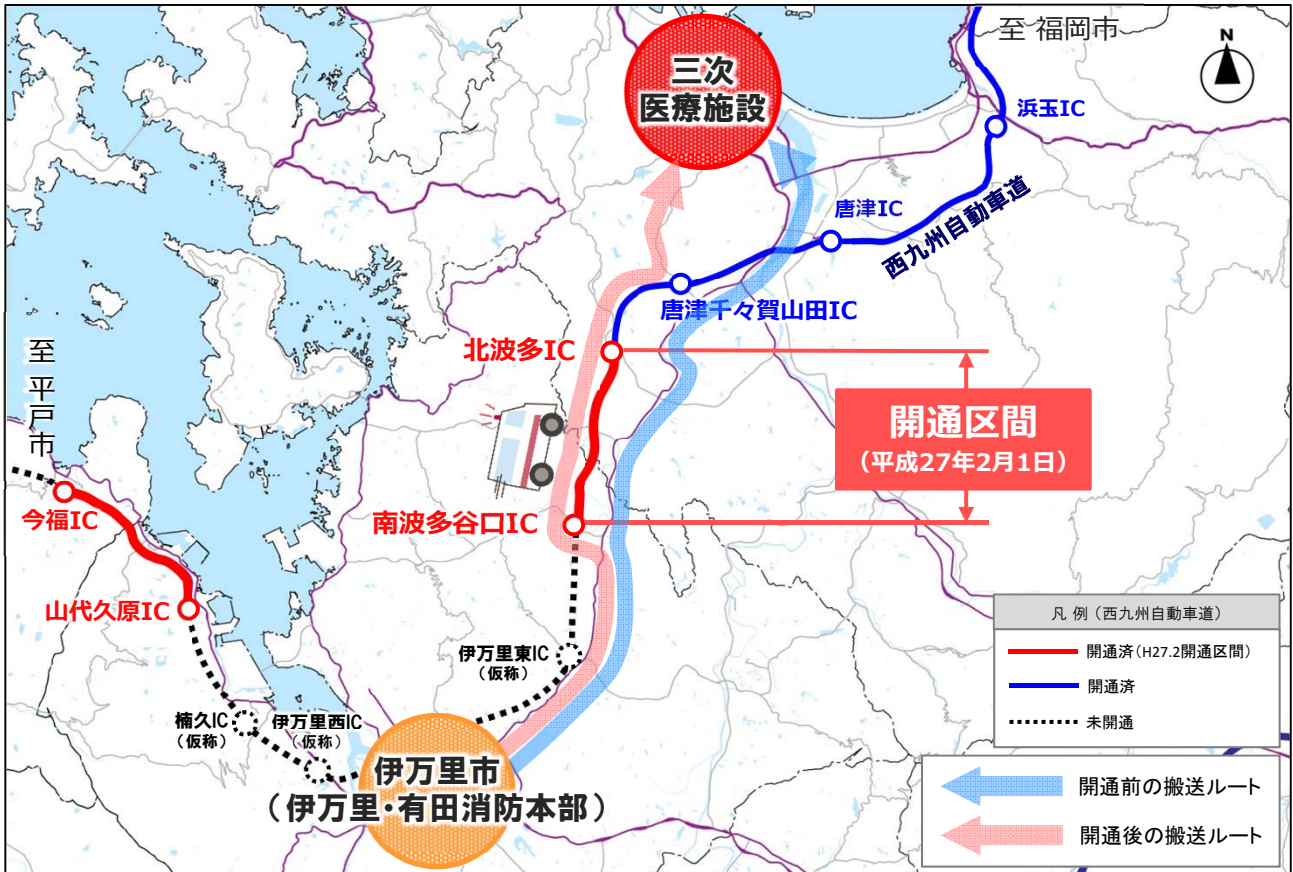


▲開通効果の実感(福岡都市圏からの来訪者)

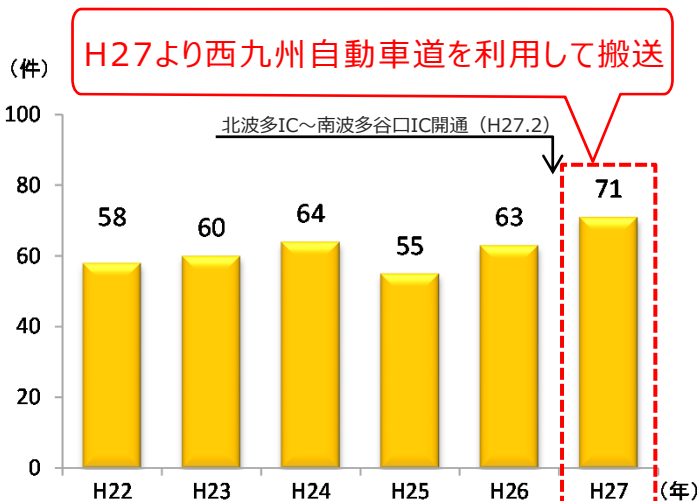
調査箇所: 平戸市観光交通ターミナル、道の駅松浦海のふるさと館

- ▶ 伊万里市から唐津市の三次医療施設への救急搬送では、北波多IC～南波多谷口IC開通後、西九州自動車道が利用されるようになりました。
- ▶ 救急患者を迅速かつ安静に搬送できるようになりました。

高速道路の利用により救急患者を迅速かつ安静に搬送！



南波多谷口ICが開通して高速道路で搬送が可能に！
所要時間短縮により患者の負担を軽減！



▲伊万里市から第三次医療施設(唐津市)への搬送件数の推移

資料:伊万里・有田消防本部ヒアリング(H28)

●救急隊員の声

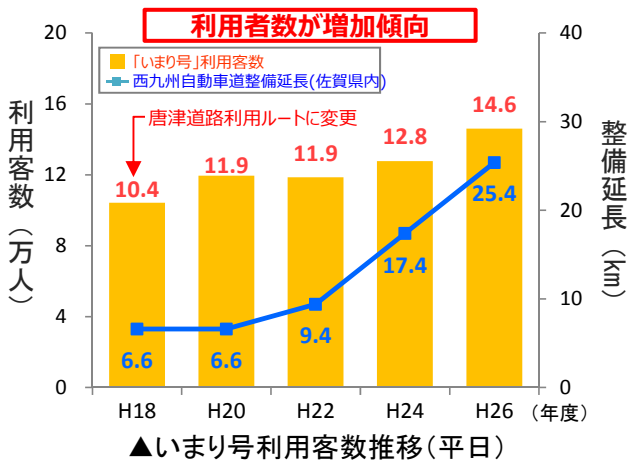
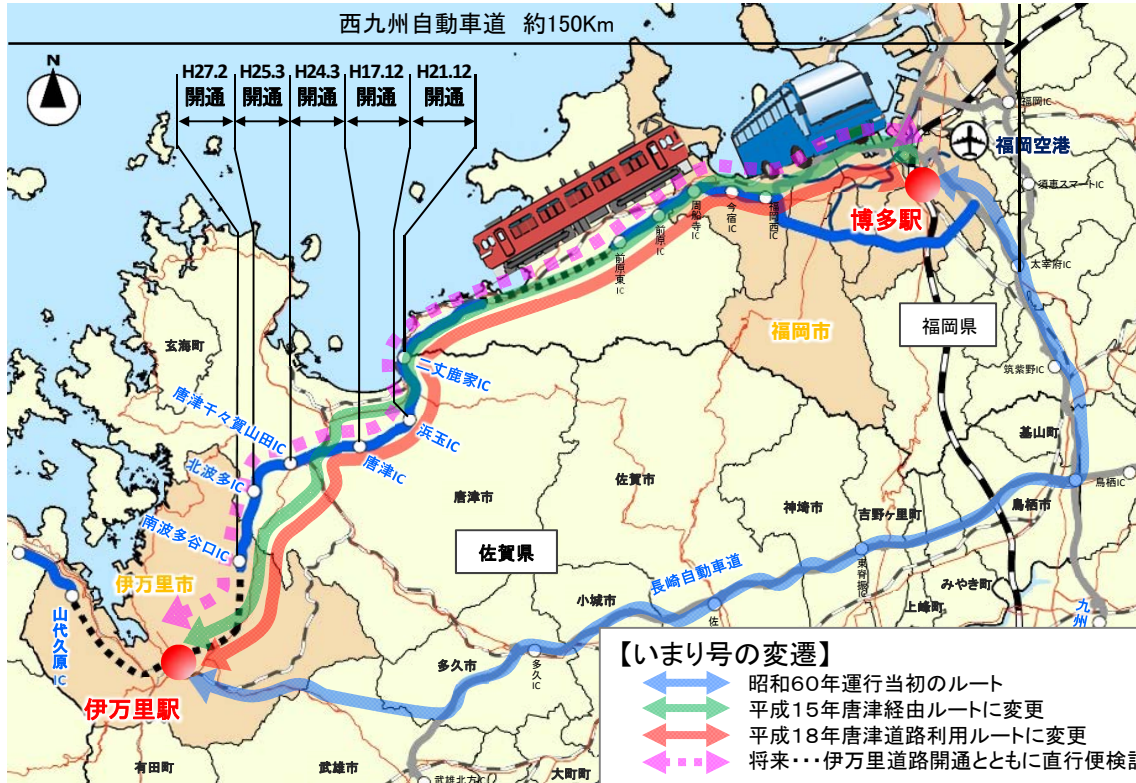
- ・北波多IC～南波多谷口IC開通後、唐津赤十字病院に搬送する際に唐津千々賀山田ICまで、**西九州自動車道**を利用しています。
- ・救急搬送時の揺れが少なく、搬送時間の短縮など、**患者への負担が軽減**され助かっています。



H27.8 伊万里・有田消防本部ヒアリング

▶伊万里市と福岡市を繋ぐ高速バス『いまり号』は、西九州自動車道の開通に伴い、所要時間が短縮し、利用者が年々増加傾向にあります。

高速バスの所要時間が短縮され、利用者増加！



・一般車両が西九州自動車道に転換したため、**国道202号 北波多IC～南波多谷口IC間の混雑が緩和され、定時性が確保されるようになりました。**

・福岡への通勤・通学利用者が増加しています。

・今後、西九州自動車道の伊万里市中心部までの整備に合わせて、**伊万里～福岡市間の直行便の運行を検討**しています。

交通手段	過去	現在	将来
鉄道	過去(S59) 国鉄筑肥線～福岡市地下鉄 伊万里駅～博多駅 唐津駅で乗換 168分		
高速バス	過去(S60) いまり号運行開始 多久IC～長崎道～九州道 131分	現在(H27) 唐津道路利用ルート 唐津IC～福岡間西九州道 109分	将来 (仮)伊万里-福岡間直行便 西九州自動車道利用 79分 89分短縮

▲伊万里市～福岡市間の公共交通の変遷

※当時の時刻表より作成
将来は試算値:(仮)伊万里東IC利用の直行便で設定
資料:高速バス事業者ヒアリング(H27.7)
交通公社の時刻表(1884年12月号)

▲いまり号バス事業者の声
資料:高速バス事業者ヒアリング(H27.7)



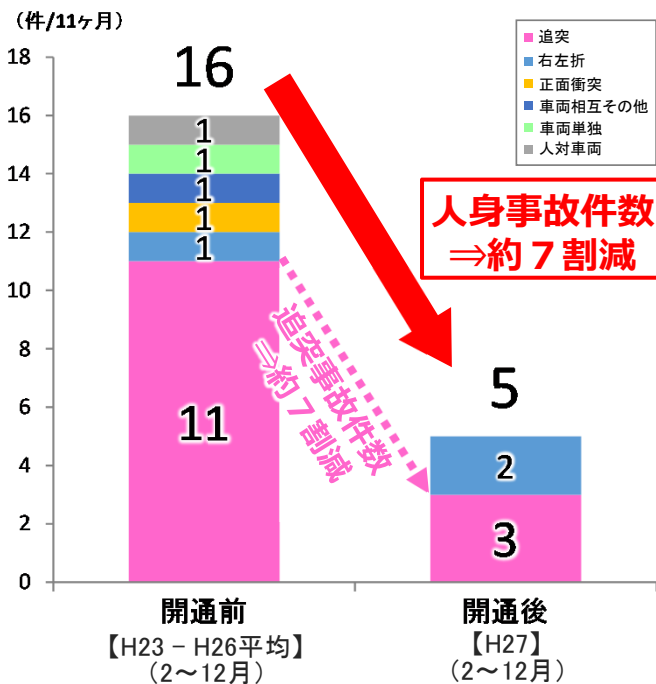
➤ 西九州自動車道に交通が転換したことで、国道202号の人身事故件数が約7割減少し、安全性が向上しました。

開通区間に並行する国道202号の人身事故件数が約7割減少



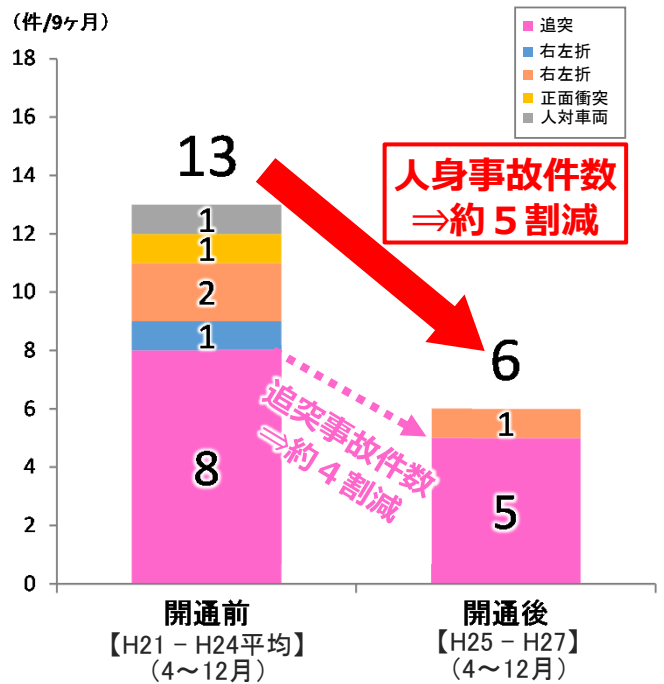
①国道202号

(徳須恵上交差点～南波多水留交差点間)



②国道202号

(唐津千々賀交差点～徳須恵上交差点間)



▲国道202号対象区間の人身事故発生件数

資料:イタルダ事故データ 佐賀県警事故データ

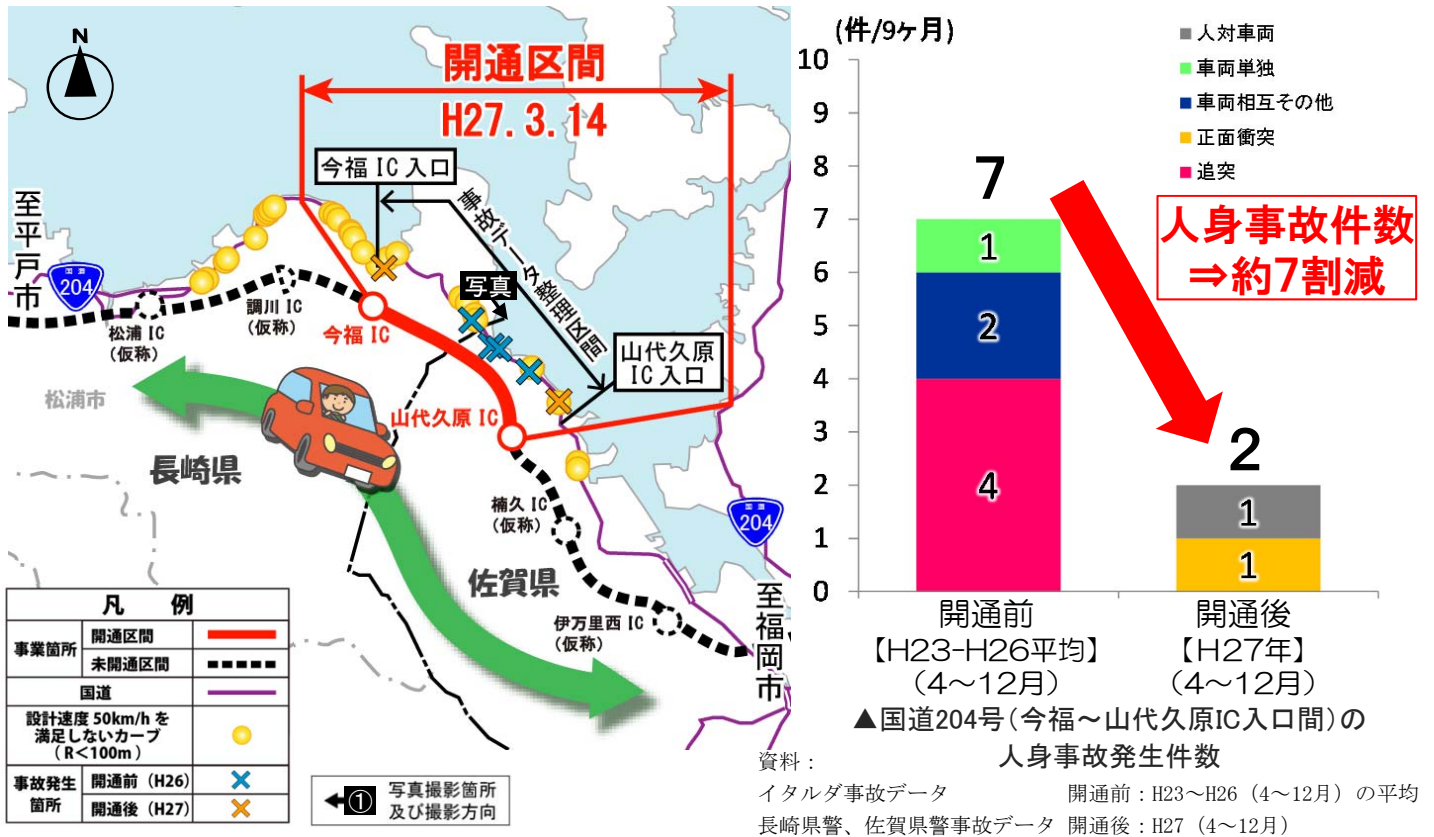
開通前:H23～H26(2～12月)の平均 開通後:H27(2～12月)

資料:イタルダ事故データ 佐賀県警事故データ

開通前:H21～H24(4～12月)の平均 開通後:H25～H27(4～12月)の平均

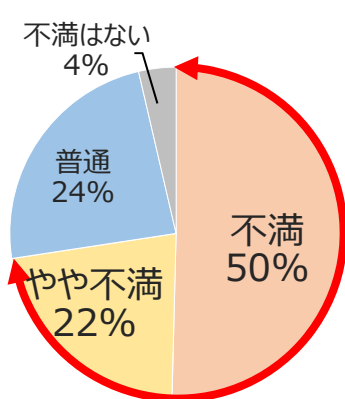
- ▶ 交通量が減少した国道204号では、人身事故件数が約7割減少しました。
- ▶ 道路利用者も、カーブ区間の事故の危険性に不満を感じていましたが、西九州道の開通により、交通安全性の向上を実感しています。

国道204号の人身事故件数が約7割減少

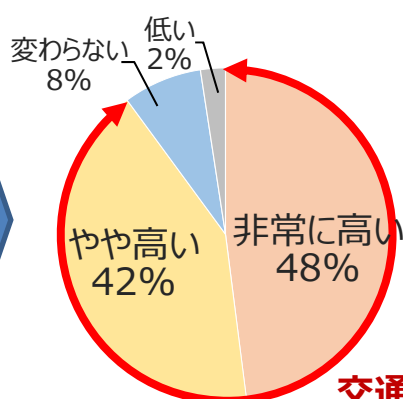


松浦市民の多くが、交通安全性の向上を実感！

Q. 国道204号の課題はありますか？
(カーブ区間の事故の危険性)



Q. 国道204号に比べて伊万里松浦道路は「交通安全性が高い」と感じますか？



不満が約7割！

交通安全性が高いが約9割！

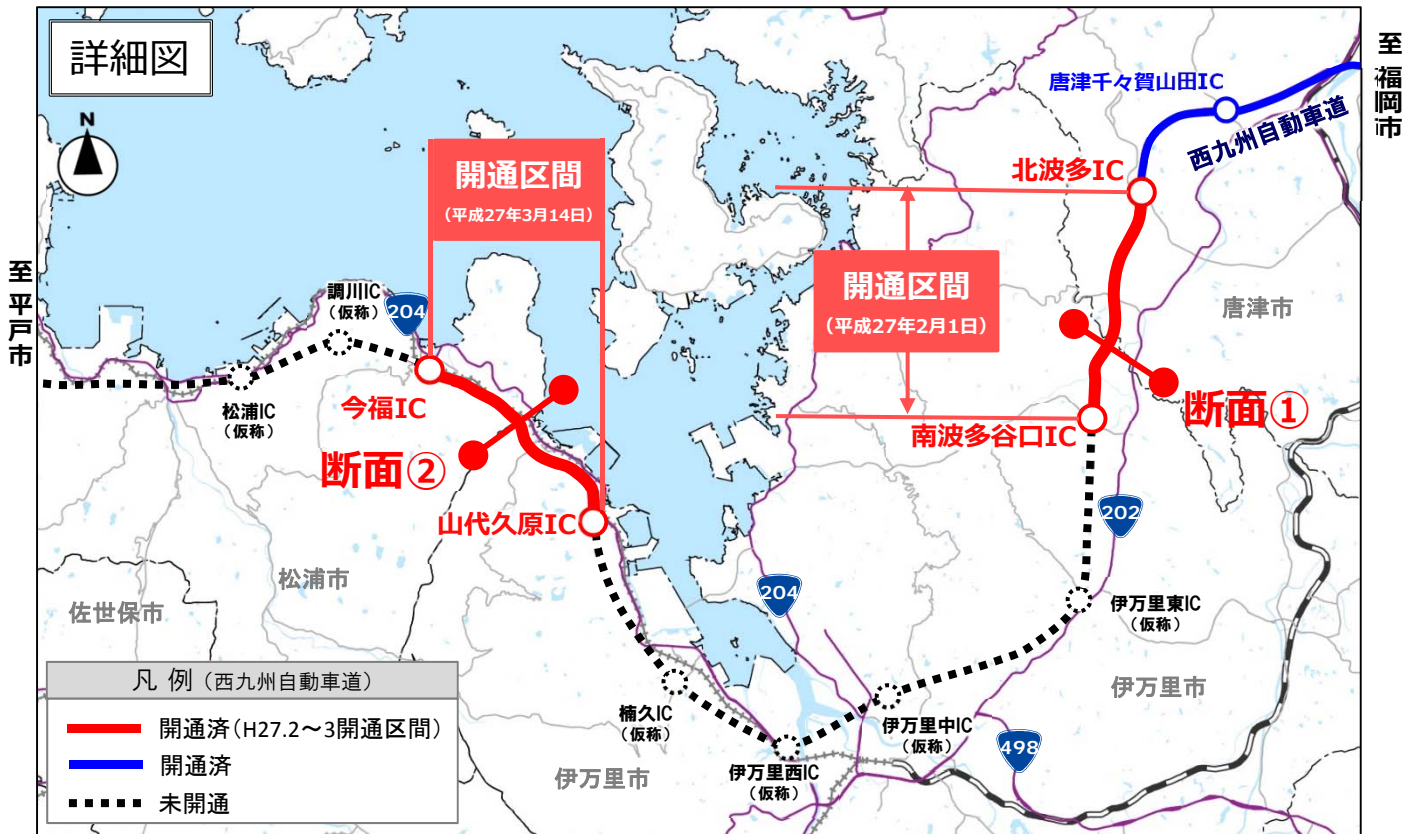
▲住民アンケート調査結果(H28) 有効回答数: 248票

西九州道開通による交通安全性の向上を実感！

- 伊万里松浦道路は、カーブが少なく、大変走りやすいと感じます。
- 国道沿いに住んでいるが、車両の通行量が激減し、静かな環境になりました。
- 事故の不安や時間短縮で疲労等の解消に繋がり、行動範囲が広がりました。

住民アンケート調査結果(H28)





断面① 開通区間(北波多IC~南波多谷口IC)の交通量

	開通前 お盆時期	開通半年前	開通直前①	開通直後	開通後 お盆時期	開通 6ヶ月後	開通 1年後②	増減台数 (台/12h)
平日調査日	-	H27.10.15 (水)	H27.1.28 (水)	H27.2.3 (火)	-	H27.10.6 (火)	H28.2.3 (水)	差②-①
国道202号 (北波多IC~南波多谷口IC並行区間)	-	11,013	10,633	6,268	-	5,337	4,964	-5,669
西九州自動車道 北波多IC~南波多谷口IC	-	未開通	未開通	5,611	-	6,236	6,306	+6,306
断面 (北波多IC~南波多谷口IC間)	-	11,013	10,633	11,879	-	11,573	11,270	+637
休日調査日	H26.8月のお盆 含む9日間平均	H27.10.19 (日)	H27.1.18 (日)	H27.2.22 (日)	H27.8月のお盆 含む9日間平均	H27.10.4 (日)	H28.1.31 (日)	差②-①
国道202号 (北波多IC~南波多谷口IC並行区間)	12,740	10,770	10,000	5,368	6,160	4,899	4,822	-5,178
西九州自動車道 北波多IC~南波多谷口IC	未開通	未開通	未開通	6,538	8,150	7,572	7,574	+7,574
断面 (北波多IC~南波多谷口IC間)	12,740	10,770	10,000	11,906	14,310	12,471	12,396	+2,396

断面② 開通区間(山代久原IC ~ 今福IC)の交通量

	開通前 お盆時期	開通半年前	開通直前①	開通直後	開通後 お盆時期	開通 6ヶ月後	開通 1年後②	増減台数 (台/12h)
平日調査日	-	H27.10.1 (水)	H27.3.11 (水)	H27.3.24 (火)	-	H27.10.6 (火)	H28.3.2 (水)	差②-①
国道204号 (山代久原IC~今福IC並行区間)	-	6,777	6,515	4,020	-	3,318	3,731	-2,784
西九州自動車道 山代久原IC~今福IC	-	未開通	未開通	3,617	-	3,976	4,392	+4,392
断面 (山代久原IC~今福IC間)	-	6,777	6,515	7,637	-	7,294	8,123	+1,608
休日調査日	H26.8月のお盆 含む9日間平均	H27.10.12 (日)	H27.3.1 (日)	H27.3.22 (日)	H27.8月のお盆 含む9日間平均	H27.10.4 (日)	H28.3.14 (日)	差②-①
国道204号 (山代久原IC~今福IC並行区間)	6,218	5,061	5,896	3,719	2,624	3,087	3,009	-2,887
西九州自動車道 山代久原IC~今福IC	未開通	未開通	未開通	5,223	4,702	4,892	4,601	+4,601
断面 (山代久原IC~今福IC間)	6,218	5,061	5,896	8,942	7,326	7,979	7,610	+1,714

※交通量調査方法：人手観測、お盆時期のみ:CCTV画像による計測、簡易型トラフィックカウンター
常設型トラフィックカウンター

※交通量：12時間交通量

【最近の開通区間】

- 開通区間：北波多IC～南波多谷口ICまで 延長4.8km【平成27年2月1日開通】
- 開通区間：山代久原IC～今福ICまで 延長5.5km【平成27年3月14日開通】
- 車線数：2車線（完成）

【今後の開通予定】

- 南波多谷口IC～伊万里東IC（仮称）延長5.3km：平成29年度開通予定
- 今福IC～調川IC（仮称）延長2.6km：平成29年度開通予定
- 調川IC（仮称）～松浦IC（仮称）延長2.2km：平成30年度開通予定

